

アプリケーションカタログ 工場排水のアルカリ消費量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 0102

1. 概要

工場排水のアルカリ消費量の測定は、「JIS K 0102-2008工場排水試験方法」16. アルカリ消費量の試験法に基づいて、0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液でpH4.8までとpH8.3までの酸塩基滴定を行います。

滴定した結果は、水に溶けている酸類及びアルカリと反応する金属イオンを所定のpHまで中和するのに要する水酸化物イオンの量（アルカリの量）をmmol/Lで表すか、又はアルカリの量に相当する炭酸カルシウム量に換算したmg/Lで表わします。

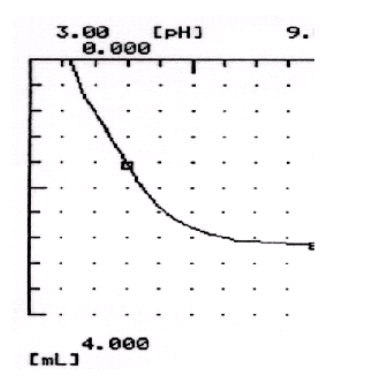
2. 装置構成

本体	: 電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア: STD）
電極	: 複合ガラス電極, 温度補償電極

3. 試薬

滴定液 : 0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液 (f=1.00)

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

Sample	—測定結果—	
	EP-1 pH4.8 (mL)	EP-2 pH8.3 (mmol/L)
1	100	1.6507
2	100	1.6865
3	100	1.6758
平均		1.67
標準偏差		0.02
RSD (%)		1.10

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>